

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	本人がこれまでに大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、計画していく必要がある。	個別の企画を取り入れ、馴染みの人や場所との関係継続に努める。	ご家族の意向を確認したうえで、馴染みの人との面会や、場所への外出などの企画を立て実施する。	12か月
2	54	利用者の、その人らしさが感じられるような空間づくりを行う。	本人が居心地よく過ごせる空間づくりへの工夫を増やす。	ご家族の面会時に本人の使い慣れた物等を聞き、可能であれば持ち込んで頂き、好みの物や飾りを増やすことで住み慣れた環境に近づける工夫をする。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。